

立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定事業【東京都立川市】

地域の実情と課題

立川市は東京都の多摩地域の交通の要衝としてJR立川駅周辺の商業地域が広がっている。金融業等の支店も多いが、立川市を本店とする企業はIT企業や卸売業で小規模事業者が多い。

ワーク・ライフ・バランスの推進については大手企業は本社主導により進んでいるところが多いが、中小企業で推進するためには各社のトップの意識改革が重要であり課題である。

事業の特徴

ワーク・ライフ・バランスを推進している事業所を年に数社認定し、2月に認定式とともに事業者への啓発セミナーを行った。認定事業所のPR等をパンフレットやホームページ等により周知した。

毎年さまざまな業種から選定させていただいているが、今年度は市内に多い情報系業種と子育て支援等の充実を図り女性を多く雇用している事業所を認定した。

事業の効果

どんな職種でもワーク・ライフ・バランスを推進することができる
と知っていただく

→立川市内は働きやすい会社がたくさんある状態になる

→働く女性が増える

→女性の活躍が期待できる

平成30年度認定事業所数 2社
目標数に達していないが内容は新鮮であった

目的・目標

市内事業所のワーク・ライフ・バランスを推進し、働きやすい環境づくりをすることで男女共同参画の実現をめざす。

ワーク・ライフ・バランスを推進している事業所を認定し認定式とともに事業者への啓発セミナーを行い他社の取り組みを参考にワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を増やす。

認定事業所数 目標 3社(平成27～31年度計画目標15社)

連携団体

《連携団体》

市内事業所

商工会議所

女性総合センター登録市民団体

ハローワーク

《連携内容》

認定事業所募集協力及び認定式・セミナー参加者募集協力

今後の課題

この事業をもっと周知し、市内事業所の申請を増やすこと

企業向けセミナーの開催は参加者を募るのが難しいので、連携団体と知恵をしばり検討していきたい。

事業の概要

平成30年度立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定式

【ミニセミナー&パネルディスカッション】
私にまかせて！女性活躍5つのポイント

女性活躍は嬉しいと感じる企業様、女性と男性には様々な違いが起きているかもしれませんが、お互いの特徴を知り、ちょっとしたコミュニケーションを取ることで、女性がいきたい活躍できる職場作りを実現できるかも！女性活躍は企業ブランディング採用アップにも繋がります。

平成31年 2月8日(金) 15:10～16:00
(認定式・事業所紹介は14:30～15:00)

プログラム	
14:30	平成30年度立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所 認定式
14:45	認定事業所の取り組み紹介 ■株式会社エーウイング ■株式会社シーズプレス
15:10	ミニセミナー「私にまかせて！女性活躍5つのポイント」
15:40	認定事業所によるパネルディスカッション



セナー講師
センター株式会社
一之瀬幸生
株式会社ワーク・ライフ・バランス
認定上級コンサルタント

場所 立川市女性総合センター5階 第3学習室
対象 企業経営者、人事に担当の方、求職者
その他ワーク・ライフ・バランスや女性活躍に
ご関心のある方ならなでも

定員 40名(申込順)
保育 5名程度(1歳～学前前・要予約)

自社でもワーク・ライフ・バランスの取り組みを進める方
が参加の方が多いです。ワーク・ライフ・バランス、仕事と
介護の高齢化センターなど、自治体、民間企業、子育て実
施、自身も結婚活動で仕事と育児両立中の方。

立川市 ワークライフバランス 推進事業所認定事業



女性活躍のポイントが解る！
使えるセミナー！

女性総合センター1階 のパネル展示



平成30年度
立川市ワーク・ライフ・バランス推進事業所認定

WORK - LIFE - BALANCE
TACHIKAWA MODEL

認定事業所の主な取り組み



仕事と生活の
"相乗効果"を生み出すのが
ワーク・ライフ・バランスです

立川市では、事業所におけるワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の両立)の推進を図ることを目的としてワーク・ライフ・バランス推進事業所認定を行っています。平成30年度は、仕事と生活の両立を両方に働きやすい職場環境づくりの促進を図る認定事業所を認定しました。認定事業所の主な取り組みをご紹介します。

立川市

株式会社 シーズプレス



多様性を認め合いながら
『お互い様』で支え合う社会を目指して

～森林社長の声～
育児、介護、高齢化対策やスキルアップ
が求められる時代でも、事業の継続と
成長を期するに、個人が働きやすい環境
を整えることが重要だと考えています。その
中でも大切なのがワーク・ライフ・バラン
スの推進です。ワーク・ライフ・バラン
スとは、仕事と生活の両立を指し、仕事
と生活の両方を充実させることです。私
たちは、ワーク・ライフ・バランスの推進
を通じて、お互い様で支え合う社会を
目指しています。

- 取り組みや制度
- ◎就業時間短縮制度
 - ◎就業時間短縮(9時間労働)
 - ◎就業時間の柔軟な対応
 - ◎育児休業取得後の復職支援

育児休業取得後の復職支援
育児休業取得後の復職支援として、復職
支援を行っています。復職支援には、
復職支援センターの活用や、復職支援
センターの活用などがあります。また、
復職支援センターの活用などがあります。
また、復職支援センターの活用など
があります。

就業時間短縮
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。

就業時間短縮
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。

就業時間短縮
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。

株式会社 エーウイング



豊かな発想は豊かな生き方から
働きやすい環境で生産性向上へ

～門社長の声～
「A-wingは、従業員一人一人が
自発的に仕事に取り組む環境を
目指しています。そのためには、
多様な働き方を認めることが
重要です。また、多様な働き方を
認めるためには、多様な働き方を
認めることが重要です。また、
多様な働き方を認めるためには、
多様な働き方を認めることが
重要です。」

- 取り組みや制度
- ◎就業時間短縮制度
 - ◎就業時間短縮(9時間労働)
 - ◎就業時間の柔軟な対応
 - ◎育児休業取得後の復職支援

就業時間短縮
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。就業時間短縮は、
就業時間短縮として、就業時間短縮
を行っています。

立川市はワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
人材を活かし、働きたくのために企業にはワーク・ライフ・バランスが必要です

この事業は経済成長の第一歩として、社会
経済の活性化に貢献しています。また、女性
の活躍を促進することで、多様な人材を
確保し、企業の成長に貢献しています。立
川市は、ワーク・ライフ・バランスを推進
する事業所を認定し、その取り組みを
応援しています。

- 認定事業所紹介
- 株式会社 エーウイング
 - 株式会社 シーズプレス
 - 株式会社 エーウイング
 - 株式会社 シーズプレス
 - 株式会社 エーウイング
 - 株式会社 シーズプレス
 - 株式会社 エーウイング
 - 株式会社 シーズプレス

ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！
ワーク・ライフ・バランスを推進する事業所を応援しています！

認定事業所紹介

立川市女性総合センター
TEL: 042-528-6801
FAX: 042-528-6805
立川市女性総合センター
TEL: 042-528-6801 FAX: 042-528-6805